



まるやま

みんなかがやく

自分力：みがこう！じぶん 関係力：ふかめよう！つながり 創造力：つくろう！あした

新潟市立丸山小学校

学校だより 2号

令和6年5月10日

JRCの子どもたち



校長 福原 清訓

5月1日（水）に、JRC（青少年赤十字）登録式を行いました。日本赤十字社新潟県支部から講師をお迎えし、JRCの話を伺いました。赤十字7原則で最も大切な「人道」の説明がありました。「人道」とは「あらゆる状況下でも人のいのちと健康、尊厳を守ることを第一に考え、苦痛の予防と軽減に努めること」です。「互いの命、平和、人権を大切にすること」と、子どもたちにわかりやすく話してくださいました。さらに、JRCの態度目標「気づき、考え、実行する」に基づき、人のために役立つことの大切さを教えていただきました。

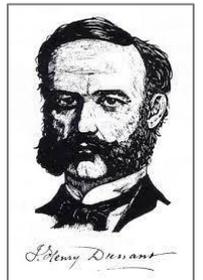


その後、運営委員会の子どもたちが、赤十字社の成り立ちについて話したり、赤十字に関するクイズをしたりして、JRCに対する理解を深めました。全校児童でJRCの誓いを唱和して、各学級の代表がJRCの一員として署名をしました。私からは、「全校ボランティア活動を年3回にしたので、奉仕の心で取り組んでほしい」「丸山小が平和になるように、いじめゼロにチャレンジしよう」と、今年度の活動等について話してJRC登録式を終えました。

赤十字社を創設したのは、スイスの実業家アンリ・デュナンです。その成り立ちは…

アンリ・デュナンは1859年6月、フランス・サルディニア連合軍とオーストリア軍の間で行われたイタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノの近くを通りかかりました。そこで見たのは、4万人の死傷者が打ち捨てられている悲惨な様相でした。デュナンは、「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救われなければならない」の信念で、町の人々や旅人達と協力して放置されていた負傷者を教会に収容するなど救護活動にあたりました。ジュネーブに戻ったデュナンは、自ら戦争犠牲者の悲惨な状況を語り伝え、1862年11月に「ソルフェリーノの思い出」という本を出版し、「戦場の負傷者と病人は敵味方の差別なく救護する」「救護団体を平時から各国に組織する」「この目的のため国際的な条約を締結する」と訴えました。これがヨーロッパ各国に大きな反響を呼び、1863年2月に赤十字国際委員会の前身である5人委員会が発足しました。この委員会の呼びかけでヨーロッパ16カ国が参加して最初の国際会議が開かれ、赤十字規約ができました。この規約により、各国に戦時救護団体が組織され、平時から相互に連絡を保つ基礎ができました。翌1864年には、ヨーロッパ16カ国で最初のジュネーブ条約（赤十字条約）が調印され、国際赤十字組織が正式に誕生しました。

丸山小学校は、長年、JRC加盟校として活動しています。長い歴史の中で、JRCの態度目標「気づき、考え、実行する」が、子どもたちに根付いています。毎週水曜日（去年は木曜日）には、胸にJRCバッジをつけます。集中して熱心に清掃や全校ボランティア活動を行う子どもたちの姿を見ると、進んで奉仕活動を行う心・態度が育っていることを感じます。当校では、ステキなJRCの子どもたちがたくさん育っているのです。



今年度はさらに、全校ボランティア活動を年3回にして、そのうち2回は地域に出て活動します。保護者・地域の皆様も、是非子どもたちと一緒に活動してください。

人のために役立つことの素晴らしさを体感した子どもは、将来にわたって社会に貢献できる人になっていくでしょう。デュナンの有名な言葉に、「人類みな兄弟」があります。この言葉に含まれた「人として隔てなくかかわり、自他を大切に助け合う心」をこれからも大切に育んでいきます。

✧きらきらスナップ✧



1年生を迎える会 5/1
名前を探すゲームや学校クイズを楽しみました。
1年生の校歌が、とてもステキでした！



生活科 学校探検
2年生が1年生を案内します。
「ここは〇〇室だよ！」



運動会 応援練習
朝の時間に、応援練習が始まりました。
心をつなげて、思い出に残る運動会にしましょう！



5年生 田植え 5/10
田植えにチャレンジ！
枠で跡をつけて、苗を植えました。



スマイリーチームの名前

「かがやき」「きらいろスマイル」「ハッピーフレンド」などなど、それぞれのスマイリーチーム（縦割り班）に、素敵な名前がつけました。スマイリータイムのときに、チームのメンバーみんなで考えてネーミングしました。1階廊下のスマイリーチーム掲示板に掲示してあります。来校された際にご覧ください。これからの活動で、チームでかかわりながら、メンバーのつながりを深めていきます！

お知らせ・お願い

- 運動会に向けての練習が始まっています。グラウンド等での活動において、気温上昇による熱中症が心配されます。水分補給や汗の始末ができるように、水筒やタオルの持参にご協力ください。
- 通学路に横断歩道やグリーンベルトがあります。そのような場所では、右側通行よりも横断歩道やグリーンベルトを通ることが優先になります（警察に確認）。登下校等での歩行については、学校で指導しましたが、交通安全に気をつけて事故なく登下校できるように、ご家庭でもお子さんにご指導をお願いします。